

植物多様性センターの「落葉しない落葉樹？」

この時期、学習園では枯れた葉をつけたままの樹木が見られます。葉を落とさないのはなぜでしょうか？本来、落葉のシステムは、生育に適さない寒冷で乾燥した季節を生き抜くための植物の生き残り戦略のひとつといわれています。枯れ葉が残る現象は、落葉のシステムが不完全な樹種や、栄養成長がさかんな樹齡の若い木、日当たりの悪い枝でも見られます。ほかにも、園内のコナラ、イヌブナなどでも見られます。観察してみてください。



クヌギ: 下枝や、樹齡の若い木に落葉しないものが多い



カシワ: 大きな枯れ葉を春遅くまでつける



ヤマコウバシ: クスノキ科の低木、落葉しない落葉樹の代表



チドリノキ: シデ類に似た葉をもつカエデの仲間